

第4回 県立広島大学宮島学センター 公開講演会

■ 日時：平成24年12月1日(土) 13:30~16:00 (13:00受付開始)

■ 会場：広島県立歴史博物館 講堂 (広島県福山市西町二丁目4-1)

■ 内容

講演1 「聖護院道増と宮島・鞆」

13:30~14:40 県立広島大学人間文化学部教授 秋山 伸隆

聖護院門跡道増は近衛尚通の子で将軍足利義輝の叔父にあたる人物である。道増は毛利・尼子・大友氏の講和斡旋のため、度々中国地方に下向している。鞆、宮島、長府・・・道増と人々との文化的交流の足跡を辿りたい。



講演2 「将軍足利義昭の西国下向と鞆・宮島—「情報」の流れに注目して—」

14:50~16:00 県立広島大学人間文化学部教授 松井 輝昭

将軍足利義昭は織田信長に京都から追放されたのち、天正4年(1576)正月頃に備後国鞆に下った。また、厳島神社にも何度も使者を送っている。織田信長打倒をもくろむ将軍足利義昭にとって、この地はどのように映ったのか「情報」をキーワードとして考えることにしたい。



■ 募集人数：300人程度 (受講料は無料)

■ 事前申込は必要ありません。

■ アクセス

★JRを利用する場合

JR福山駅で下車、北口から西へ400m

★高速道路を利用する場合

山陽自動車道 福山東・福山西インターチェンジから約20分

■ 当日は会場に本学が所蔵する宮島の絵図や
絵葉書を展示します (当日限りのミニ展示会)。



主催：県立広島大学 宮島学センター

共催：広島県立歴史博物館

後援：福山市教育委員会

問合せ先

講演会について：県立広島大学宮島学センター

Tel.082-251-9550

会場について：広島県立歴史博物館

Tel.084-931-2513